

事業概要

平成 30 年度

社会保険診療報酬支払基金岩手支部

目 次

1 事業概況	1
2 幹事、参与及び幹事会	11
3 審査委員及び審査委員会	18
4 契約の履行状況	19
5 保険医療機関等の状況	20
6 平成 30 年度種類別診療報酬等確定件数・金額及び対比表	21
7 月別取扱件数及び金額	23

注 本概要中「医療保険」として一括記載した計数は、協会けんぽ、船員保険、共済組合及び健保組合の合計を示したものです。

なお、単位未満の数値は四捨五入を原則とした。したがって、総計とその内訳の計とは必ずしも一致しません。

1 事業概況

(1) 一般状況

ア 支払基金の現況（管理課）

支払基金は、これまで審査支払の専門機関として、診療報酬の「適正な審査」と「迅速な支払」を通じ、医療保険制度を支えることを基本理念に掲げ取り組んできました。

急速な高齢化の進行や医療の高度化等により医療費は増大を続け、医療保険制度の持続可能性が問われる中で、診療報酬の審査支払の分野においても、ICTを最大限活用しつつ、これまで以上に効率的な事業運営と業務品質の向上を追求することが求められた。

平成30年度の事業運営については、改革項目の中で「平成30年度に実施すべき取組」を着実に進めると同時に、現行の業務処理体制の下で改革の方向性を踏まえつつ、「適切な審査を効率よく実施する」という基本姿勢に基づき、「従前より進めている取組」をさらに推進し取組んだ。

支部として、前年度と同様、幹事会をはじめ、保険者団体、診療担当者団体へ審査実績等、支部独自の取組みを丁寧に説明し、関係団体の理解が得られるよう説明責任を果たす取組みに努めると、ともに、保険医療機関等に対しては、査定になった場合の理由の記載、保険者に対しては、再審査で原審どおりとなった場合の理由の記載に係る記載割合の目標を設定し、説明責任を果たす取組みを実施しました。

イ 支部における取組状況（管理課）

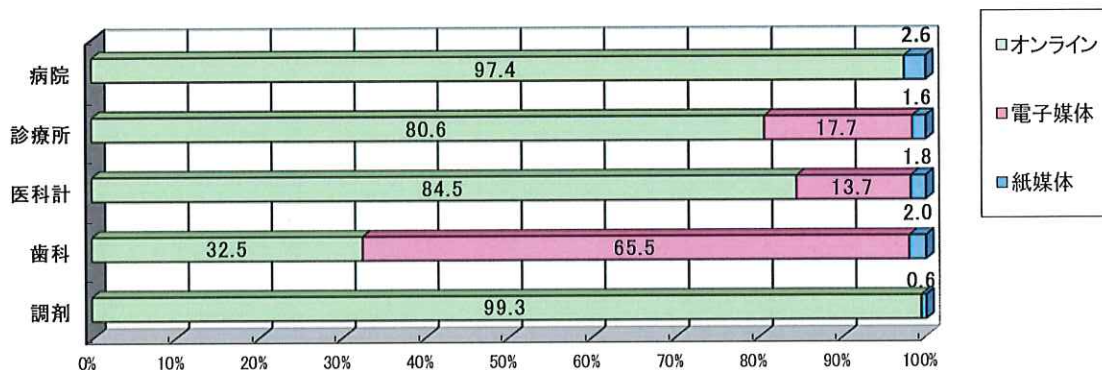
(1) 電子レセプトの請求及び普及状況

電子レセプトの普及状況は、医科全体で98.2%であり、その内、オンラインでの請求が84.5%で、全国平均より7.2%高くなっています。

また、歯科の電子レセプトの普及状況は98.0%であり、その内、オンラインでの請求が32.5%で、全国平均より10.2%高くなっています。

なお、年度末の状況は次のとおりです。

岩手支部による電子レセプトの普及率



(イ) オンラインによる請求前資格確認の普及取組

資格関係誤りレセプトに係る再審査請求の減少並びに受給者資格の点検をめぐる保険者及び保険医療機関等の事務処理負担の軽減を図るため、前年度と同様、共済組合・自衛官等及び健康保険組合等の事務担当者・常務理事との打合せ会を実施し、オンラインによる請求前資格確認の普及促進に取り組みました。

また、導入に前向きな健康保険組合へ訪問してオンラインによる請求前資格確認の実施状況及びメリットを説明し拡大に取り組み、費用対効果等を検証していただきましたが、導入する保険者はありませんでした。なお、現在、2健康保険組合が導入しています。

(ウ) 審査事務

- a 審査の充実に対する取組みの一環として、審査事務体制については、診療科別分担を継続して実施しました。

また、単月・突合・縦覧点検における原審査査定点数等の数値目標を設定し、取り組むべき課題を明確にして審査事務を実施しました。

- b 電子レセプトの審査事務については、コンピュータチェックの登録事例の拡大を図るとともに、コンピュータシステムの抽出機能等を最大限に活用し、原審査における見落とし防止に取り組みました。

- c 2次点検の実施に当たっては、平成29年度同様に専門部会分レセプトに絞り込んで実施し、高額な再審査査定点数の減少に努めました。

- d 原審査及び再審査の結果を検証の上、その結果を確実に原審査へ反映させるため、「Plan-Do-Check-Action」の手法を用いて、原審査における同一査定事例の見落とし防止に努めました。

また、上長については部下職員が記載した内容について、アドバイス等を記載し、職員の動機付けを図りました。

(エ) 審査委員と職員の連携強化

- a 審査委員会会期中の休日開催日においては、審査業務第1課職員と審査業務第2課職員による審査委員会応需を実施し、職員が審査委員を補助する体制を強化するとともに、休日のみ出席する審査委員に対する質問や照会については、審査委員会応需者による「質問カード等」を活用した連携を実施しました。

- b また、審査委員からの医学的見地に基づく指示・助言を受け的確に審査事務に活かすことを目的に、職員が審査委員へ直接質問・照会・相談し、原審査及び再審査状況を情報共有する「連携強化懇談（質問タイム）」を実施しました。

(オ) 支部間及び審査委員間の不合理な差異の解消

- a 支部間差異解消のための取組

保険者等から指摘された事例については、審査委員会で協議願ひ、事例によっては「審査に関する支部間差異解消のための検討委員会」に諮り、速やかな対応に努めました。

また、「審査に関する支部間差異解消のための検討委員会」における検討事例のうち、他支部と取扱いが一致しない事例については、審査委員会で協議願ひ、支部間差異の解消に努めました。

- b 審査委員間の差異解消のための取組
審査委員間の審査結果に相違があると思われる事例については、担当職員が事例を整理の上、審査委員会に対し差異の解消に向けて働きかけを行いました。
また、審査結果に相違がある事例については、審査研究会及び再審査常任部会等で協議願ひ、審査取決事項の拡大を図りました。
 - c 職員から審査委員への働きかけ
審査結果に疑義があると思われる事例については、担当職員が担当審査委員に対し積極的に照会し、審査差異の発生防止に努めました。
- (カ) 職員研修
- a 審査事務研修
全国の職員が同じ着眼点で審査事務を行うことができるよう、職員研修を計画的に実施しました。
本部主催の審査事務研修（内科系、外科系、その他診療科、DPC、歯科、調剤）の受講者は、支部において伝達研修を実施し、職員の審査事務能力の向上に努めました。
なお、伝達研修終了後、職員個々の得意・不得意分野を把握するための「理解度の把握」を行い、回答率が低い設問については職員全員が理解出来るよう、フォローアップ研修を実施しました。
さらに、医学的知識を向上させるため、医療顧問による研修（医科・歯科）を実施しました。
 - b 分析評価システム研修
分析評価システムを活用し、個人分担の原審査・再審査の査定状況を分析・検証を行い、次月以降の審査事務に反映させ、原審査の充実を図ることを目的に、各種分析評価ツールの研修を実施しました。
- (キ) 再審査査定割合（見落とし率）の減少
- a 審査におけるPDCAサイクルの確立
前年度に引き続き、事業計画実施要領に係るPDCA（年間PDCA）、審査実績と重点施策に係るPDCA（月間PDCA）及び担当者別点検プランによるPDCA（個人PDCA）を確実に実施しました。
 - b 審査の充実のための方策
 - (a) コンピュータチェックの充実
点検条件検証ツールを活用し、原審査・再審査査定事例等を分析・検証し、事例の拡大を図りました。
また、点検条件登録委員と審査充実グループの代表者により、点検条件登録から抽出条件登録への移行など、効率的に審査事務を行えるよう、毎月打合せ会を行い整備しました。
 - (b) 突合点検及び縦覧点検の充実
審査事務充実グループにおいて、再審査査定事例を多角的に分析・検証し、診療科単位に特に着眼する診療行為等を職員へ説明し審査事務を実施しました。

また、複数月にわたる出現率の高い医薬品及び診療行為については、出現リストを作成し効率的に審査事務を実施しました。

c 適正なレセプト提出の推進

請求内容に誤り・返戻が多い医療機関に対して、保検診療ルール等の周知を行うため電話連絡、文書連絡及び訪問懇談を実施し、適正なレセプト提出のための働きかけを実施しました。

また、未コード化傷病名を使用し、レセプト請求を行っている医療機関に対し、傷病名コードを使用しレセプト請求を行うよう、文書連絡に併せ電話連絡を行い改善に向けた働きかけを実施しました。

d 再審査査定割合の状況

前 a～c 等の取組みを継続して実施し、平成 31 年 3 月の再審査請求件数が前年同月と比較して 9.3%減少したこと等に伴い再審査査定点数も減少し、単月点検、突合点検及び縦覧点検の総数に係る平成 30 年度の再審査査定割合については、前年度の 35.2%から 30.9%へと 4.3 ポイント減少しました。

(ウ) 審査状況 (別添 1)

a 原審査

平成 30 年度の医科歯科計における請求件数は、約 586 万件で前年度比 0.9%の増加、請求点数は、約 114 億 4919 万点で前年度比 2.2%の増加となりました。

査定件数については、単月点検分が 31,542 件、突合点検分が 11,065 件、縦覧点検分が 8,116 件、合計では 50,723 件となりました。

査定点数については、単月点検分が約 1,600 万点、突合点検分が約 368 万点、縦覧点検分が約 263 万点、合計では約 2,232 万点となりました。

これらの数値を前年度と比較すると、査定件数は 1.8%の減少、査定点数は 10.8%の減少となりました。

b 保険者等の申出による調整

保険者による申出件数は、94,549 件で前年度比 2.3%の減少となりました。

調整の状況については、原審どおりとした件数が 70,587 件で前年度比 3.4%の減少、査定とした件数が 23,675 件で前年度比 1.3%の増加となりました。

また、審査返戻件数が 287 件で前年度比 24.3%の減少、査定点数は約 985 万点で 12.4%の減少となりました。

(エ) 地方単独医療費助成事業の受託

平成 30 年 3 月・8 月に、岩手県保健福祉部健康国保課を訪問懇談し、受託に向けた要請を行いました。

現在、県及び市町村からの受託はない状況です。

(オ) 関係者団体等との打合せ状況

a 協会けんぽとの事務打合せ会の実施

事務担当者との打合せ会を年 10 回 (5 月、31 年 1 月を除く) 開催し、再審査の結果「原審どおり」となった事例の理由及び根拠等を説明し、適正な再審査申出について

て理解と協力を要請しました。

b 健康保険組合等打合せ会及び共済組合・自衛官等事務担当者打合せ会の実施

健康保険組合等との打合せ会については年2回(8月及び11月)、共済組合・自衛官等との打合せ会については年1回(11月)開催し、業務運営及び審査実績等について理解を深めていただくとともに、質疑、要望事項等に対して説明を行いました。

また、医療機関等から再請求される返戻レセプト及び保険者から請求される再審査レセプトの全てが電子化されオンラインにより授受が可能となるよう、オンライン化について要請しました。

c 岩手県国民健康保険団体連合会との審査連絡会議の実施

審査支払機関間における審査差異解消を図ることを目的として、年2回(医科:10月、歯科:11月)実施しました。

d 診療報酬適正化連絡協議会の実施

東北厚生局岩手事務所、岩手県保健福祉部健康国保課、岩手県国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金岩手支部の四者において、関係機関間の情報交換を目的として年2回(9月、2月)実施しました。

(イ) 情報セキュリティ関係

支払基金の有する情報の保護対策を体系的に取りまとめた「情報セキュリティポリシー」の厳格な運用及び「個人情報の保護に関する法律」等の関係法令の遵守を徹底しました。

また、情報セキュリティの管理体制については、個人情報を中心とする重要情報の適切な管理を行い、業務のIT化に伴う各種システムの厳格なセキュリティ対策の強化を講じるとともに、個人所有のUSBの持ち込み、持ち出しを全面禁止し、基金本部主導のもと、基金保有のUSBのみ接続可能なセキュリティを構築することにより万全を期しました。

(2) 幹事会の運営状況

幹事会は、幹事8名及び参与4名をもって構成し、毎月、原則として第2火曜日に開催し、理事会における議決事項、支部における事業状況及び審査実績等について報告するとともに支部の重要事項について協議するなど、円滑な運営に努めました。

特に、審査実績の目標及び重点的な取組みについては、具体的に事例等を示し説明した結果、概ね、理解していただきました。

(3) 審査委員会の運営状況

ア 審査委員会の構成

審査委員会は、診療担当者を代表する者、保険者を代表する者及び学識経験者からそれぞれ21名の合計63名(医科51名、歯科9名、調剤3名)の審査委員で構成されています。

また、審査委員会の円滑な運営と審査の適正・充実を図るため、内部機関として各種部会を設けています。

イ 審査委員会の会期

第1次審査は、例月、概ね23日頃から5日間開催し、審査委員会最終日に開催する第2次審査において合議により当月分の審査決定を行っています。

また、開催時間は最終日を除き原則21時までとし、毎月、土曜日（9時から20時）及び日曜日（9時から17時）も開催し、審査従事時間の確保に努めました。

ウ 各種部会等

(7) 審査運営委員会

審査運営委員会は、14名（医科12名、歯科2名）をもって構成し、毎月2回（会期中・会期後）開催しています。

会期中の開催では、審査委員会の運営に関する事項及び審査方法に関する事項を協議し、会期後の開催では、審査結果の確認等審査に関する重要事項等について協議を行い審査委員会の円滑な運営に努めました。

(1) 審査専門部会

審査専門部会は、44名（医科43名、歯科1名）をもって構成し、毎月、審査委員会会期中に開催しています。

一定点数以上の高点数明細書（7万点以上（ただし、特別審査委員会対象レセプトを除く。））及び審査委員会から付託された医療機関の明細書について専門的に審査しています。

また、20万点以上の明細書については、複数の審査専門部会員により専門的かつ入念な審査を行い、審査の適正・充実に努めました。

(2) 再審査部会

再審査部会は、61名（医科50名、歯科9名、調剤2名）をもって構成し、毎月、初旬に開催しています。

保険者及び保険医療機関等から再審査請求のあったレセプトについて、適正かつ迅速に審査しています。

なお、協議が必要な事例については再審査常任部会で協議を行い、その結果を翌月の審査委員会で報告し周知を図りました。

(3) 審査研究会

審査研究会は、全審査委員をもって構成し、毎月、審査委員会会期中に開催しています。

諸通知・通達及び疑義解釈等の伝達並びに審査に関する支部間差異事例検討事項、審査に関する諸会議の協議事項、審査専門部会及び特別審査委員会の審査結果等を報告するとともに、審査取扱事例等について協議を行い、審査の適正かつ充実に努めました。

(4) 診療報酬の収入状況

ア 委託金

委託金の返還及び追加請求の収納については、保険者各位のご理解とご協力により、平成30年4月末までに完了しました。

なお、平成30年度における委託金の収納状況については、次のとおりです。

【委託金収納状況】

(平成 31 年 3 月末現在)

区分	請求額	収入額	収入未済額	収納率
共済組合	82,446 ^{千円}	82,446 ^{千円}	0 ^{千円}	100 [%]
健保組合	30,417	30,417	0	100
計	112,863	112,863	0	100

イ 診療（調剤）報酬

診療報酬の収納については、厳しい財政事情にもかかわらず、保険者等関係者の理解と協力により 100% 収納しました。

(5) 診療（調剤）報酬の支払状況（管理課）

診療報酬の支払いについては、原則、保険医療機関等から請求のあった翌月 21 日までに支払いを完了しました。

(6) 取扱件数及び金額の状況（別添 2 及び別添 3）

平成 30 年度の取扱件数については 9,064,002 件、取扱金額は 1,078 億 9105 万 2 千円となり、対前年度比では、件数で 140,244 件の増加、金額では 16 億 479 万 2 千円増加となりました。

支払基金における審査状況
平成30年度

別添 1

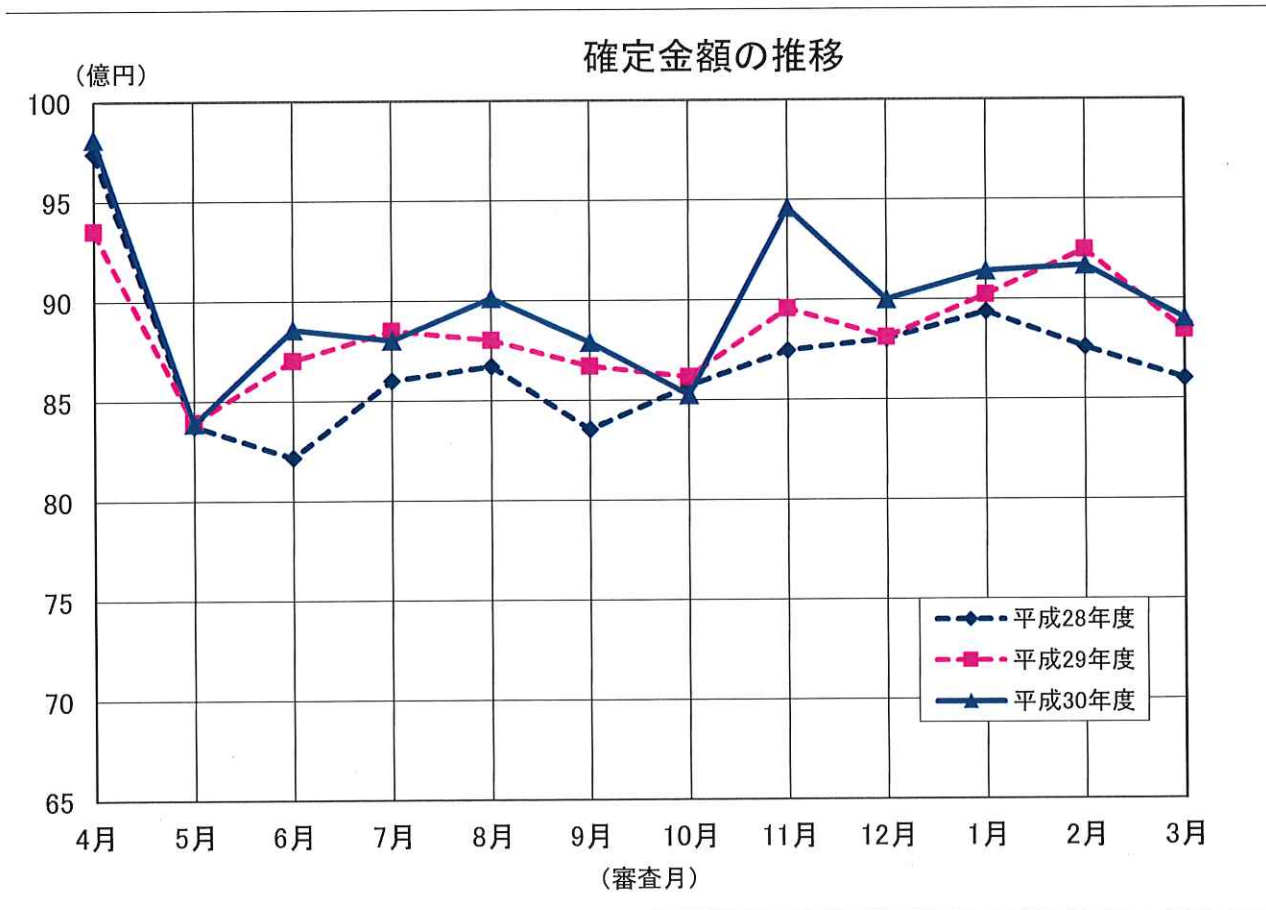
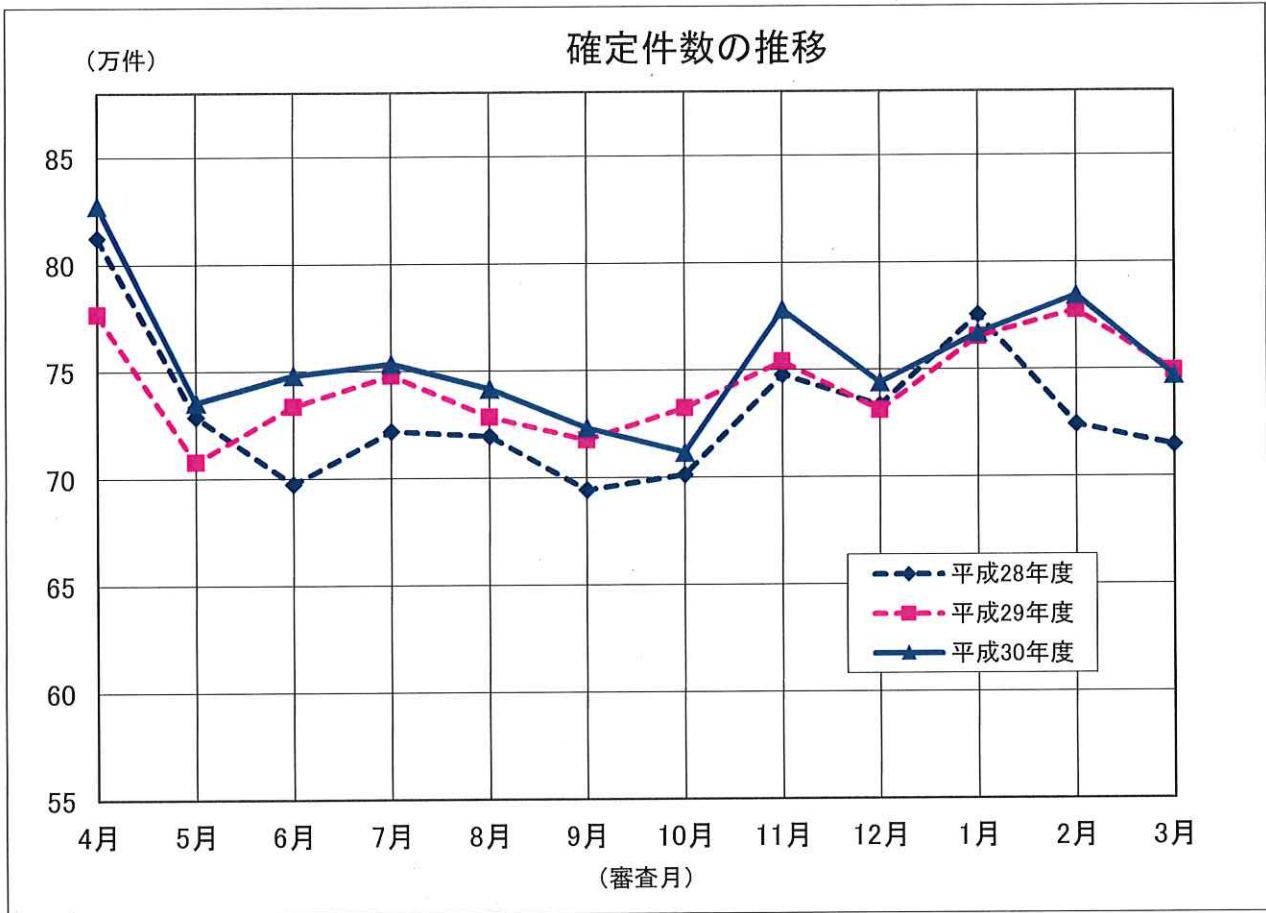
(医科歯科計、全請求者分)

平成30年4月審査分～平成31年3月審査分

処理区分		全管掌分								
		件数	請求1万件 当たり件数	点数	請求1万点 当たり点数	対前年増減率				
						件数	請求1万件 当たり件数	点数	請求1万点 当たり点数	
		(件)	(件)	(千点)	(点)	(%)	(%)	(%)	(%)	
原 審 査	請 求	5,866,829	-	11,449,187	-	0.9	-	2.2	-	
	査 定	50,723	86.5	22,315	19.5	▲ 1.8	▲ 2.7	▲ 10.8	▲ 12.8	
	単月点検分	31,542	53.8	16,004	14.0	▲ 3.0	▲ 3.8	▲ 15.0	▲ 16.9	
	突合点検分	11,065	18.9	3,678	3.2	▲ 3.7	▲ 4.6	▲ 6.4	▲ 8.4	
	縦覧点検分	8,116	13.8	2,633	2.3	6.0	5.0	16.5	14.0	
保 険 者 等 の 申 出 に よ る 調 整	保 険 者	原審どおり	70,587	120.6	-	-	▲ 3.4	▲ 4.6	-	-
		単月点検分	39,810	68.0	-	-	▲ 4.4	▲ 5.7	-	-
		突合点検分	15,439	26.4	-	-	▲ 11.3	▲ 12.5	-	-
		縦覧点検分	15,338	26.2	-	-	9.6	8.2	-	-
		査定	23,675	40.4	9,852	8.7	1.3	0.0	▲ 12.4	▲ 13.9
		単月点検分	10,479	17.9	4,342	3.8	8.2	6.8	▲ 5.0	▲ 6.6
		突合点検分	5,418	9.3	2,033	1.8	▲ 5.8	▲ 7.1	1.7	▲ 0.0
		縦覧点検分	7,778	13.3	3,478	3.1	▲ 1.9	▲ 3.2	▲ 25.7	▲ 27.0
		審査返戻	287	0.5	4,742	4.2	▲ 24.3	▲ 25.3	▲ 22.4	▲ 23.7
		単月点検分	64	0.1	2,291	2.0	▲ 60.2	▲ 60.8	▲ 32.0	▲ 33.2
	突合点検分	2	0.0	5	0.0	-	-	-	-	
	縦覧点検分	221	0.4	2,446	2.2	1.4	0.1	▲ 10.7	▲ 12.2	
	計	94,549	161.5	-	-	▲ 2.3	▲ 3.6	-	-	
	医 療 機 関	原審どおり	1,382	2.4	-	-	▲ 0.4	▲ 1.7	-	-
		査 定	1,060	1.8	▲ 961	▲ 0.8	0.2	▲ 1.1	▲ 19.7	▲ 21.1
		計	2,442	4.2	-	-	▲ 0.2	▲ 1.5	-	-
	資 格 返 戻 等	資格返戻	10,805	18.4	37,263	32.5	▲ 0.2	▲ 1.1	21.7	19.1
		事務返戻	1,088	1.9	8,068	7.0	▲ 10.7	▲ 11.5	▲ 8.3	▲ 10.3
		その他	4,038	6.9	98,750	86.3	▲ 2.7	▲ 3.6	13.3	10.8
	査定・返戻等の合計(点数)		-	-	180,030	-	-	-	7.3	-

注1：「請求1万件(点)当たり件数(点数)」は、原審査請求件数(点数)に対するものです。
ただし、再審査の「請求1万件(点)当たり件数(点数)」は、4～6か月前平均原審査請求件数(点数)に対するもので
す。

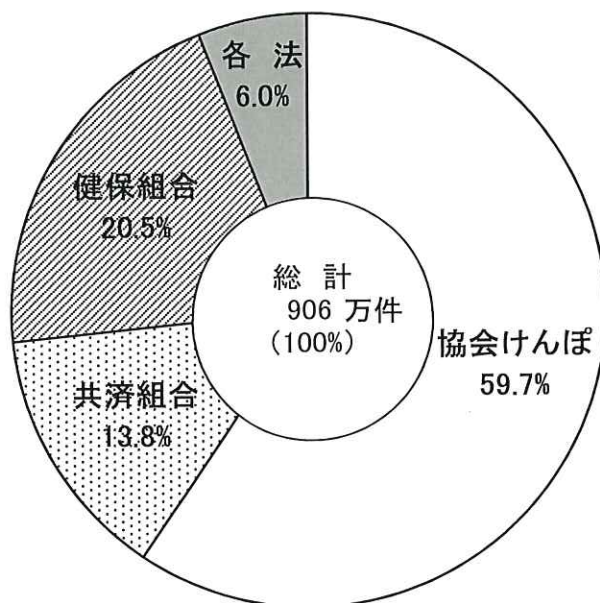
注2：「査定・返戻等の合計(点数)」は、原審査査定及び保険者等の申出による調整の点数の合計です。



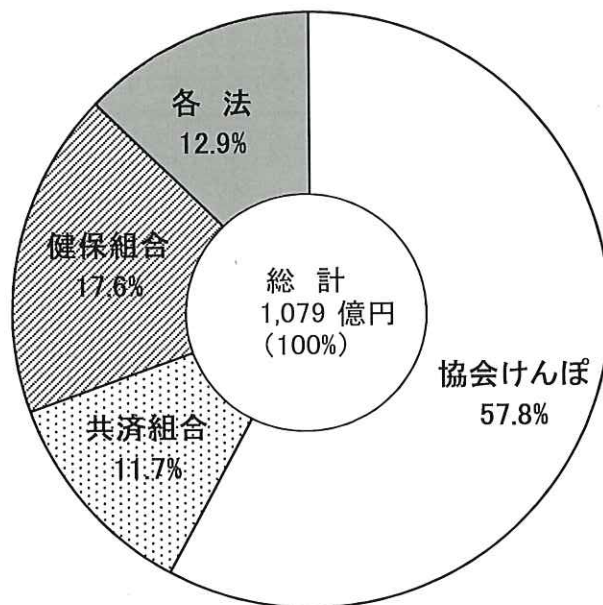
管掌別取扱件数及び金額

別添 3

平成30年度 管掌別取扱件数の割合



平成30年度 管掌別取扱金額の割合



2 幹事、参与及び幹事会

(1) 年度内異動者

役員別	区分	代表区分	氏名	異動年月日	職名又は所属団体名
幹事	解嘱	被保険者代表	佐々木 誠	30.3.31	岩手県自動車販売健康保険組合常務理事
	委嘱		小野寺 友秀	30.4.1	東北銀行健康保険組合常務理事
	解嘱	診療担当者代表	本間 博	30.8.31	一般社団法人岩手県医師会常任理事
	委嘱		亀井 俊也	30.9.1	一般社団法人岩手県医師会常任理事
参与	解嘱	/	佐々木 吉信	30.3.31	岩手県保健福祉部地域福祉課指導生保担当課長
	解嘱		鎌田 伸二	30.3.31	岩手県保健福祉部健康国保課国保担当課長
	委嘱		前川 貴美子	30.4.1	岩手県保健福祉部地域福祉課指導生保担当課長
	委嘱		佐々木 浩一	30.4.1	岩手県保健福祉部健康国保課国保担当課長

(2) 平成31年3月31日現在の幹事・参与

役員別	代表区分	氏名	委嘱年月日	職名又は所属団体名
幹事	保 険 者	松本 光一	25.7.1	全国健康保険協会岩手支部支部長
		小野寺 友秀	30.4.1	東北銀行健康保険組合常務理事
	被 保 険 者	浅沼 隆	26.9.1	岩手県社会保険委員会連合会会長
		八幡 博文	29.11.1	日本労働組合総連合会岩手県連合会会長
	診 療 担 当 者	亀井 俊也	30.9.1	一般社団法人岩手県医師会常任理事
		佐藤 保	27.7.1	一般社団法人岩手県歯科医師会会長
	公 益	長山 洋	21.7.1	公益財団法人いきいき岩手支援財団理事長
		高橋 秀昭	29.4.1	社会保険診療報酬支払基金岩手支部支部長
参与	/	畑澤 博巳	23.6.1	一般社団法人岩手県薬剤師会会長
		小野 泰司	28.4.1	岩手県保健福祉部医療政策室感染症担当課長
		前川 貴美子	30.4.1	岩手県保健福祉部地域福祉課指導生保担当課長
		佐々木 浩一	30.4.1	岩手県保健福祉部健康国保課国保担当課長

(3) 幹事会開催状況

(平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月)

開催年月日	開催場所	出席者数	主要議題
H30 年 4 月 10 日 (第 810 回)	支払基金岩手支部	12 名	1 幹事・参与の委解嘱 2 職員の人事異動について 3 平成 30 事業年度特別会計予算、事業計画及び資金計画について ア 後期高齢者医療関係 イ 前期高齢者関係 ウ 病床転換助成事業関係 エ 認可事業関係 オ 退職者医療関係 カ 介護保険関係 キ 特定 B 型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係 4 平成 30 事業年度社会保障・税番号制度会計事業計画及び収入支出予算(案) 5 社会保険診療報酬支払基金退職者医療関係業務方法書の一部変更(案) 6 審査支払機関改革における支払基金での取組状況(平成 29 年度取組状況) 7 内部監査結果報告(平成 29 年度下半期) 8 社会保険診療報酬支払基金定款の変更の認可 9 平成 29 事業年度特定 B 型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計予算、事業計画及び資金計画の変更の認可 10 定例報告

<p>H30年5月8日 (第811回)</p>	<p>〃</p>	<p>10名</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 審査委員の委解嘱 2 平成30事業年度一般会計及び特別会計の予算等の認可 3 平成29事業年度病床転換助成事業特別会計予算等の変更の認可 4 社会保険診療報酬支払基金退職者医療関係業務方法書の一部変更の認可 5 平成29年度監事監査振り返り及び平成30年度監事監査計画 6 平成29年度内部監査振り返り及び平成30年度内部監査方針・計画 7 平成30年度事業計画に基づく岩手支部の取組 <ul style="list-style-type: none"> ア 平成29年度審査実績と平成30年度目標について イ 平成29年度の検証と平成30年度における重点的な取組 8 定例報告
<p>H30年6月12日 (第812回)</p>	<p>〃</p>	<p>9名</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 公益代表役員の公募 2 平成30年度委託金の状況 3 平成29年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況 4 定例報告
<p>H30年7月10日 (第813回)</p>	<p>〃</p>	<p>10名</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 審査委員の委解嘱 2 平成29事業年度事業状況及び決算(案) <ul style="list-style-type: none"> ア 一般会計 イ 社会保障・税番号制度会計 ウ 後期高齢者医療特別会計等 3 理事会の議事録の取扱い(案) 4 本部監事監査結果報告 5 青森支部監事監査結果報告 6 平成29年度診療報酬等確定状況

			<p>(平成 29 年 4 月診療分～平成 30 年 3 月診療分)</p> <p>7 平成 29 年度の審査状況 (平成 29 年 5 月審査分～平成 30 年 4 月審査分)</p> <p>8 平成 29 年度特別審査委員会の取扱状況 (平成 29 年 5 月審査分～平成 30 年 4 月審査分)</p> <p>9 定例報告</p>
H30 年 8 月 7 日 (第 8 1 4 回)	〃	10 名	<p>1 平成 30 年 6 月理事会議事録の公表 (案)</p> <p>2 役員を選任 (案)</p> <p>3 公益代表役員の公募</p> <p>4 平成 29 事業年度後期高齢者医療等特別会計の決算の承認</p> <p>5 岩手支部監事監査結果報告</p> <p>6 監事意見に対する取組の進捗状況</p> <p>7 適正なレセプト提出のための医療機関訪問懇談について</p> <p>ア 岩手医科大学附属病院との打合せ会の実施について</p> <p>イ 医療機関への訪問懇談の実施について</p> <p>8 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 30 年 7 月豪雨による被災医療機関等の概算請求状況 ・ 審査事務の集約に向けた実証テストの実施状況について <p>10 定例報告</p>
H30 年 9 月 11 日 (第 8 1 5 回)	〃	8 名	<p>1 岩手支部幹事会幹事を選任について</p> <p>2 公益代表役員の選任 (案)</p> <p>3 役員選任の認可</p> <p>4 第 14 次審査情報提供 (歯科)</p> <p>5 平成 30 年 7 月豪雨に伴う被災医療</p>

			<p>機関等の概算請求状況 (6月診療分に係る確定状況及び7月診療分に係る請求状況)</p> <p>6 医療保険と障害者総合支援法による更生医療(法別番号「15」)の併用分における、中間所得層の患者に係る高額療養費の算出誤りに伴う精算処理の終了</p> <p>7 健康保険組合事務担当者打合せ会開催状況</p> <p>8 東北厚生局長による実地監査結果報告</p> <p>9 定例報告</p>
H30年10月19日 (第816回)	〃	11名	<p>1 役員選任の認可</p> <p>2 参与の選任</p> <p>3 平成30年7月豪雨に伴う被災医療機関等の概算請求状況 (7月診療分に係る確定状況)</p> <p>4 第19次審査情報提供(医科)</p> <p>5 長崎支部監事監査結果報告</p> <p>6 審査事務の集約に向けた実証テストの実施に係る中間報告</p> <p>7 定例報告</p>
H30年11月13日 (第817回)	〃	8名	<p>1 基金関係功績者に対する厚生労働大臣表彰</p> <p>2 平成30年北海道胆振東部地震に伴う概算請求状況 (8月診療分に係る確定状況及び9月診療分に係る請求状況)</p> <p>3 内部監査結果報告(平成30年度上半期)</p> <p>4 共済組合・自衛官等事務担当者打合せ会の開催状況</p> <p>5 協会けんぽ及び健康保険組合常務</p>

			<p>理事等打合せ会の開催について</p> <p>6 医療費の動向（平成 30 年 4 月～6 月診療分：医科/歯科/調剤）～被用者保険等分～</p> <p>7 特別審査委員会における審査対象レセプトの拡大</p> <p>8 資格関係誤りレセプト発生防止強化月間の取組状況</p> <p>9 岩手支部における審査充実の取組について</p> <p>ア 平成 30 年度前期審査実績検証</p> <p>イ 平成 30 年度の前期検証と後期における重点的な取組</p> <p>10 定例報告</p>
H30 年 12 月 11 日 (第 818 回)	〃	7 名	<p>1 役員選任の認可</p> <p>2 「第 1 回規制改革推進会議 医療・介護 WG」によるヒアリング</p> <p>3 平成 30 年北海道胆振東部地震に伴う被災医療機関の概算請求状況（9 月診療分に係る確定状況）</p> <p>4 監事意見書の提出</p> <p>5 協会けんぽ及び健康保険組合常務理事等打合せ会の開催状況</p> <p>6 適正なレセプト提出のための医療機関との打合せ会の開催状況</p> <p>7 社会保険診療報酬請求書審査委員会学識経験者審査委員選考協議会委員の委嘱</p> <p>8 職員の人事異動について</p> <p>9 定例報告</p>
H31 年 1 月 15 日 (第 819 回)	〃	11 名	<p>1 職員の人事異動について</p> <p>2 理事長の選任等</p> <p>3 審査事務の集約に向けた実証テストの実施結果の報告</p>

			<ul style="list-style-type: none"> 4 「平成 30 年 3 月末現在における診療報酬等収支整理不能額」の処理 5 広島支部監事監査結果報告 6 審査委員の委解嘱について 7 定例報告
H31 年 2 月 12 日 (第 8 2 0 回)	//	9 名	<ul style="list-style-type: none"> 1 2019 年度幹事会開催予定 (案) 2 規制改革推進会議「第 5 回規制改革推進会議 医療・介護WG」 3 社会保険診療報酬支払基金定款の一部変更 (案) 4 平成 31 事業年度支払基金審査支払手数料等 5 監事意見に対する回答 6 監事意見に対する取組の進捗状況 7 熊本支部監事監査結果報告 8 定例報告
H31 年 3 月 12 日 (第 8 2 1 回)	//	9 名	<ul style="list-style-type: none"> 1 理事長特任補佐の選任 (案) 2 平成 31 (2019) 事業年度一般会計事業計画 (案) 3 平成 31 事業年度一般会計収入支出予算 (案) 4 平成 30 事業年度特定 B 型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計予算、事業 計画及び資金計画の変更 (案) 5 保険者との契約の改定 (案) 6 平成 32 年度新規職員採用計画 7 和歌山支部監事監査結果報告 8 社会保険診療報酬支払基金定款の変更の認可 9 第 20 次審査情報提供 (医科) 及び第 15 次審査情報提供 (歯科) 10 定例報告

3 審査委員及び審査委員会

(1) 年度内異動委員

代表区分 異動区分	診療担当者	保 険 者	学識経験者
年 度 当 初	21 名	21 名	21 名
解 嘱	0 名	3 名	0 名
委 嘱	0 名	3 名	0 名
年 度 末	21 名	21 名	21 名

(2) 審査委員会開催状況

月 別 区 別	30年									31年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
審査期間	21日 ～ 25日	25日 ～ 29日	23日 ～ 27日	27日 ～ 31日	24日 ～ 28日	22日 ～ 27日	26日 ～ 30日	24日 ～ 28日	21日 ～ 25日	25日 ～ 29日	23日 ～ 27日	23日 ～ 27日
審査実施 日 数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
審 査 委員数	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63
審査委員 1人当り 取扱件数	13,240	11,784	11,986	12,071	11,883	11,598	11,402	11,994	11,918	12,279	12,564	11,960

4 契約の履行状況

種別 月別	協会けんぽ・船員保険	共済組合				健保組合				結核予防法による県及び市 感染症	生活保護法による県及び市
		合計	主たる事務所	従たる事務所	従に準ずるもの	合計	主たる事務所	従たる事務所	従に準ずるもの		
平成30年4月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
5月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
6月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
7月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
8月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
9月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
10月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
11月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
12月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
平成31年1月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
2月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15
3月	2	15	1	10	4	5	5	0	0	2	15

注 上掲以外の各法分は省略しています。

5 保険医療機関等の状況

種別 月別		医 科		歯 科		調 剤		訪問看護 ステーション
		保険医療機関	保険者の指定したるもの	保険医療機関	保険者の指定したるもの	保険薬局	保険者の指定したるもの	
30年	4月	776	0	612	0	583	0	73
	5月	776	0	613	0	584	0	70
	6月	777	0	619	0	584	0	69
	7月	778	0	617	0	585	0	67
	8月	777	0	614	0	587	0	65
	9月	778	0	612	0	583	0	70
	10月	776	0	616	0	582	0	69
	11月	774	0	612	0	588	0	72
	12月	776	0	612	0	590	0	72
31年	1月	775	0	612	0	587	0	71
	2月	775	0	612	0	586	0	72
3月	実数	789	0	617	0	579	0	113
	請求数	776	0	609	0	585	0	71

注 本表は各月に請求書の提出があった保険医療機関等数を示したものです。
 なお、3月の「実数欄」は当該未現在の未請求を含む保険医療機関等の総数です。

6 平成30年度 種類別診療報酬等確定件数・金額及び対比表

種別 管掌別		平成30年3月診療分～平成31年2月診療分														
		合計		医科入院		医科入院外		歯科		調剤		食事・生活療養費		訪問看護療養費		
		件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	
合計	協会けんぽ	5,406,289	102.1	46,543	98.1	2,785,821	101.7	661,373	100.7	1,910,765	103.3	42,306	98.4	1,787	107.7	
	船員保険	31,176	99.9	434	120.2	16,108	99.0	4,064	99.6	10,540	100.8	397	116.1	30	136.4	
	共済組合	1,242,855	100.7	9,704	97.1	646,255	100.3	156,542	99.3	429,953	102.0	8,541	96.3	401	120.8	
	健保組合	1,848,046	100.9	15,108	98.3	950,707	100.5	238,164	99.8	643,581	102.0	13,197	98.0	486	110.2	
	医療保険合計	8,528,366	101.6	71,789	98.1	4,398,891	101.2	1,060,143	100.3	2,994,839	102.8	64,441	98.2	2,704	110.2	
	老人保健	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		7割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		9割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛官等	9,605	93.2	100	75.8	4,942	93.7	1,501	94.8	3,062	92.3	93	75.0	-	-	
	生活保護	272,497	99.7	11,821	96.9	136,322	98.9	16,952	95.8	106,672	101.5	11,285	96.9	730	125.0	
	戦傷病者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自立支援	176,133	105.8	1,075	97.1	101,851	105.4	422	89.4	69,870	105.8	144	77.8	2,915	136.7	
	児童福祉	514	87.1	377	93.5	137	73.3	-	-	-	-	283	102.2	-	-	
	原爆医療	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神保健	30	71.4	30	71.4	-	-	-	-	-	-	30	71.4	-	-	
	麻薬取締	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	母子保健	648	141.8	647	141.6	1	-	-	-	-	-	557	153.4	-	-	
	中国残留邦人等	715	97.5	27	300.0	344	95.3	43	81.1	301	97.1	27	300.0	-	-	
	感染症	715	73.3	42	97.7	396	72.1	-	-	277	72.3	29	103.6	-	-	
	医療観察	562	104.5	399	111.8	120	100.8	-	-	13	72.2	-	-	30	68.2	
	肝炎治療	2,281	83.0	8	42.1	555	83.1	-	-	1,718	83.4	-	-	-	-	
	老人被爆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特定疾患等	443	96.7	3	100.0	299	101.7	-	-	141	87.6	3	100.0	-	-	
	小児慢性	14,838	102.8	1,211	94.4	8,217	101.8	66	104.8	4,959	106.2	1,029	92.9	385	109.4	
	措置等医療	5,656	105.0	160	98.2	2,934	103.5	528	110.2	2,034	106.5	159	99.4	-	-	
	難病医療	50,836	92.3	1,611	98.0	26,672	91.1	31	155.0	21,948	93.7	72	9.3	574	84.8	
	特定B型肝炎	135	175.3	-	-	135	175.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石綿救済	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自治体医療	27	65.9	2	100.0	8	50.0	12	109.1	5	41.7	2	100.0	-	-		
総計	9,064,002	101.6	89,302	98.1	4,681,825	101.1	1,079,698	100.2	3,205,839	102.8	78,154	97.2	7,338	117.5		
被保険者	協会けんぽ	2,740,886	102.4	19,850	98.2	1,406,270	102.0	373,814	100.8	940,784	103.8	18,000	98.1	168	101.8	
	船員保険	7,754	95.0	101	126.3	3,934	94.0	1,244	96.9	2,475	94.7	96	126.3	-	-	
	共済組合	617,125	102.0	4,450	99.2	321,989	101.4	82,268	101.2	208,378	103.2	3,905	97.3	40	70.2	
	健保組合	924,892	102.7	6,490	101.8	473,700	102.3	132,300	100.7	312,276	104.1	5,731	101.3	126	185.3	
	医療保険合計	4,290,657	102.4	30,891	99.1	2,205,893	102.0	589,626	100.8	1,463,913	103.7	27,732	98.7	334	115.2	
被扶養者	協会けんぽ	1,873,437	99.8	18,021	93.9	968,835	99.4	211,682	98.4	673,615	101.0	16,093	94.5	1,284	109.1	
	船員保険	17,806	99.1	227	112.4	9,204	98.5	2,318	97.7	6,027	100.2	206	107.9	30	136.4	
	共済組合	583,715	99.7	4,831	96.1	302,592	99.4	69,968	97.5	205,986	101.0	4,232	96.4	338	135.7	
	健保組合	819,164	99.0	7,639	95.8	423,386	98.5	95,117	98.5	292,671	100.1	6,538	95.8	351	100.9	
	医療保険合計	3,294,122	99.6	30,718	94.8	1,704,017	99.1	379,085	98.2	1,178,299	100.8	27,069	95.2	2,003	111.5	
	未就学者(再掲)	987,024	100.4	11,314	94.6	511,260	99.9	58,035	97.2	406,096	101.7	9,090	95.1	319	126.1	
前期高齢者	7割	662,242	104.8	6,754	104.0	341,430	104.2	68,017	105.0	245,804	105.6	6,414	103.9	237	102.6	
	一般	281,345	107.7	3,426	109.9	147,551	107.2	23,415	108.5	106,823	108.0	3,226	109.4	130	94.9	

- (注) 1. 合計欄は、食事・生活療養費を除く件数とその対比です。
 2. 老人保健の7割・9割とは給付率の違いであり、7割は一定以上所得者、9割はそれ以外の者が対象です。
 3. 前期高齢者欄の7割・一般とは給付率の違いであり、7割は65歳以上70歳未満の被保険者と被扶養者及び70歳以上75歳未満の現役並み所得者、一般はそれ以外の者が対象です。

なお、前期高齢者一般については、「70歳代前半の被保険者等に係る一部負担金等の軽減特例措置」分を含みません。

(金額)

平成 30年 3月 診療分 ～ 平成 31年 2月 診療分

種別 管掌別	合計		医科入院		医科入院外		歯科		調剤		食事・生活療養費		訪問看護療養費		
	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	
協会けんぽ	62,075,207	101.7	19,731,723	102.5	23,488,100	102.3	5,900,916	100.4	12,584,213	101.1	283,106	73.9	87,150	104.8	
船員保険	470,537	105.1	179,891	112.8	154,235	105.8	41,382	92.2	90,762	97.5	3,547	88.9	720	101.6	
共済組合	12,504,324	100.6	3,565,527	101.8	5,079,674	101.4	1,259,498	98.5	2,525,052	99.0	48,201	71.4	26,372	113.8	
健保組合	19,077,424	102.1	5,701,509	105.0	7,432,672	102.6	2,054,513	99.6	3,798,438	99.1	69,835	71.2	20,456	94.9	
医療保険合計	94,127,492	101.7	29,178,650	102.9	36,154,682	102.2	9,256,309	99.9	18,998,465	100.4	404,689	73.2	134,698	104.7	
老人保健	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	7割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	9割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自衛官等	124,421	97.5	42,466	87.4	44,320	100.8	15,236	94.9	21,951	120.0	449	60.1	-	-	
生活保護	9,484,081	99.3	5,034,448	99.6	1,972,667	99.6	299,829	98.0	1,626,291	97.0	456,826	96.3	94,019	153.3	
戦傷病者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自立支援	2,257,593	101.1	154,592	84.8	1,460,391	102.7	1,474	95.1	533,825	96.6	6,121	82.1	101,190	150.8	
児童福祉	54,437	87.3	44,367	81.7	290	74.3	-	-	-	-	9,780	127.2	-	-	
原爆医療	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
精神保健	17,240	98.8	15,789	101.6	-	-	-	-	-	-	1,452	75.7	-	-	
麻薬取締	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
母子保健	67,524	156.2	57,026	149.6	1	-	-	-	-	-	10,497	205.6	-	-	
中国残留邦人等	22,329	120.5	12,091	294.2	3,104	42.9	840	84.8	5,251	88.2	1,043	416.1	-	-	
感染症	8,040	97.0	5,975	109.6	908	69.4	-	-	336	44.9	821	105.2	-	-	
医療観察	651,781	116.9	632,069	117.9	17,230	91.9	-	-	484	158.4	-	-	1,999	90.0	
肝炎治療	41,960	74.6	290	29.6	13,914	110.6	-	-	27,755	65.1	-	-	-	-	
老人被爆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定疾患等	5,549	120.0	83	87.5	4,419	126.4	-	-	1,017	102.6	30	74.4	-	-	
小児慢性	282,273	93.4	94,963	92.8	113,873	86.0	77	145.4	62,257	112.3	4,144	68.3	6,959	114.0	
措置等医療	83,206	101.0	47,968	100.8	15,204	96.3	2,943	109.5	12,562	107.4	4,529	97.9	-	-	
難病医療	662,223	103.2	112,996	120.9	238,976	99.5	42	208.6	293,547	104.0	2,327	42.1	14,335	70.2	
特定B型肝炎	654	161.5	-	-	654	161.5	-	-	-	-	-	-	-	-	
石綿救済	18	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自治体医療	231	77.0	81	68.3	11	36.2	30	69.3	106	105.1	3	38.3	-	-	
総計	107,891,052	101.5	35,433,854	102.6	40,040,661	102.0	9,576,780	99.8	21,583,847	100.1	902,711	84.6	353,199	123.6	
被保険者	協会けんぽ	30,048,110	101.3	8,607,043	101.1	11,471,903	102.5	3,487,004	100.3	6,377,827	100.6	95,209	71.2	9,125	154.4
	船員保険	117,298	99.3	42,179	121.2	34,290	94.2	15,859	98.2	24,041	80.4	929	105.8	-	-
	共済組合	6,457,131	102.3	1,669,348	104.2	2,677,276	103.9	710,465	101.1	1,372,338	98.6	20,131	73.0	7,572	106.6
	健保組合	9,605,207	103.7	2,523,858	106.0	3,843,876	105.7	1,222,923	100.8	1,982,390	99.6	27,013	74.3	5,146	135.0
	医療保険合計	46,227,746	101.9	12,842,428	102.5	18,027,345	103.4	5,436,251	100.5	9,756,597	100.1	143,283	72.2	21,842	129.8
被扶養者	協会けんぽ	19,796,085	98.9	6,681,426	98.9	7,652,490	99.2	1,636,761	97.9	3,653,640	99.9	120,818	73.2	50,950	103.4
	船員保険	236,880	105.6	94,328	115.0	76,008	100.4	19,647	83.0	44,383	110.9	1,793	80.3	720	101.6
	共済組合	5,398,694	99.4	1,660,649	100.7	2,167,399	98.8	506,540	95.3	1,022,931	101.2	24,003	69.8	17,173	120.8
	健保組合	7,967,267	101.1	2,701,074	106.4	3,007,320	98.8	723,025	97.9	1,485,289	99.1	36,191	71.1	14,368	95.4
	医療保険合計	33,398,926	99.5	11,137,477	101.1	12,903,217	99.0	2,885,974	97.3	6,206,243	100.0	182,805	72.4	83,211	105.0
	未就学者(再掲)	8,762,291	100.5	3,378,816	102.3	3,392,125	99.9	411,371	96.8	1,530,096	99.4	31,829	72.8	18,056	133.4
前期高齢者	7割	9,681,478	104.1	3,434,701	105.7	3,500,551	104.5	664,727	103.8	2,014,991	101.8	50,221	75.7	16,288	90.6
	一般	4,819,342	110.2	1,764,045	114.5	1,723,569	112.0	269,358	106.5	1,020,634	103.1	28,380	80.0	13,357	91.9

(注) 1. 老人保健の7割・9割とは給付率の違いであり、7割は一定以上所得者、9割はそれ以外の者が対象です。

2. 前期高齢者欄の7割・一般とは給付率の違いであり、7割は65歳以上70歳未満の被保険者と被扶養者及び70歳以上75歳未満の現役並み所得者、一般はそれ以外の者が対象です。

なお、前期高齢者一般については、「70歳代前半の被保険者等に係る一部負担金等の軽減特例措置」分を含みません。

3. 数値は、突合点検による原審査結果を反映したものです。

7 月 別 取 扱 件 数 及 び 金 額

(件 数)

(平成30年3月診療分～平成31年2月診療分)

種 別 月 別	総 計 件	審 査 及 び 支 払 事 務 を 取 扱 う も の										
		医療保険 件	老人保健 件	自衛官等 件	生活保護 件	戦傷病者 件	自立支援 件	児童福祉 件	原爆医療 件	精神保健 件	麻薬 取締 件	母子保健 件
総 計	9,064,002	8,528,366		9,605	272,497		176,133	514		30		648
30年 3月	827,677	782,316		839	22,917		14,623	52		1		61
4月	735,703	692,282		783	22,455		13,870	53		2		41
5月	748,207	703,608		814	23,073		14,285	37		2		69
6月	753,640	708,883		765	22,977		14,271	54		3		38
7月	741,762	696,829		685	22,875		14,758	30		4		54
8月	723,408	678,985		790	22,452		14,689	49		4		66
9月	711,929	669,051		684	21,809		14,239	39		3		70
10月	778,311	732,063		700	23,926		15,313	37		2		40
11月	744,254	699,250		782	22,880		14,996	37		2		55
12月	767,163	721,793		918	22,744		15,144	38		2		48
31年 1月	784,652	739,810		1,009	22,474		15,022	45		2		45
2月	747,296	703,496		836	21,915		14,923	43		3		61

種 別 月 別	審 査 及 び 支 払 事 務 を 取 扱 う も の											
	中国残留 邦人等 件	特定疾患等 件	小児慢性 件	措置等医療 件	難病医療 件	特定B型 肝炎 件	老人被爆 件	感染症 件	医療観察 件	肝炎治療 件	石綿 救済 件	自治体 医療 件
総 計	715	443	14,838	5,656	50,836	135		715	562	2,281	1	27
30年 3月	66	45	1,390	494	4,473	7		85	49	257		2
4月	62	32	1,135	438	4,235	8		74	52	178		3
5月	64	41	1,142	478	4,246	10		72	50	215	1	
6月	61	30	1,232	483	4,553	7		55	48	178		2
7月	61	40	1,238	491	4,371	19		65	47	192		3
8月	53	37	1,305	482	4,187	12		58	46	187		6
9月	57	36	1,167	414	4,075	10		50	46	178		1
10月	62	37	1,219	492	4,136	12		54	42	172		4
11月	61	38	1,252	470	4,135	9		51	41	195		
12月	51	41	1,341	451	4,297	18		38	48	188		3
31年 1月	61	34	1,243	514	4,093	18		56	48	175		3
2月	56	32	1,174	449	4,035	5		57	45	166		

(金額)

(平成30年3月診療分～平成31年2月診療分)

種別 月別	総計 千円	審査及び支払事務を取扱うもの										
		医療保険 千円	老人保健 千円	自衛官等 千円	生活保護 千円	戦傷病者 千円	自立支援 千円	児童福祉 千円	原爆医療 千円	精神保健 千円	麻薬 取締 千円	母子保健 千円
総計	107,891,052	94,127,492		124,421	9,484,081		2,257,593	54,437		17,240		67,524
30年 3月	9,814,412	8,605,543		14,744	839,889		192,840	4,056		414		6,149
4月	8,392,319	7,270,894		9,819	784,357		176,786	7,425		890		4,053
5月	8,859,184	7,704,078		11,754	798,240		187,017	4,437		1,581		7,169
6月	8,803,769	7,693,621		9,128	768,024		176,528	7,970		1,685		3,729
7月	9,014,066	7,864,931		9,345	780,634		193,316	2,956		2,674		5,398
8月	8,792,743	7,654,848		11,546	762,202		200,452	6,178		2,242		6,115
9月	8,538,001	7,459,629		7,813	740,465		178,998	2,288		2,392		6,653
10月	9,461,071	8,238,606		9,433	853,685		199,410	3,716		1,322		4,720
11月	9,001,027	7,859,500		9,210	779,739		190,944	3,685		1,375		7,405
12月	9,141,787	7,997,592		9,531	782,540		190,040	3,467		964		5,534
31年 1月	9,169,164	7,998,697		11,820	809,972		189,348	4,172		919		4,637
2月	8,903,508	7,779,553		10,278	784,332		181,913	4,087		782		5,962

種別 月別	審査及び支払事務を取扱うもの											
	中国残留 邦人等 千円	特定疾患等 千円	小児慢性 千円	措置等医療 千円	難病医療 千円	特定B型 肝炎 千円	老人被爆 千円	感染症 千円	医療観察 千円	肝炎治療 千円	石綿 救済 千円	自治体 医療 千円
総計	22,329	5,549	282,273	83,206	662,223	654		8,040	651,781	41,960	18	231
30年 3月	907	419	28,519	6,954	54,815	47		539	52,607	5,961		9
4月	2,023	413	19,532	6,733	51,926	31		111	53,678	3,609		39
5月	4,160	414	20,621	7,784	51,780	57		138	56,195	3,743	18	
6月	3,210	415	22,224	6,102	52,740	46		142	55,490	2,691		24
7月	1,175	486	27,969	7,777	56,626	79		176	56,847	3,672		5
8月	1,142	445	22,473	7,560	56,377	62		915	56,573	3,581		32
9月	1,247	315	22,190	6,791	50,812	39		741	54,655	2,933		39
10月	1,293	494	22,202	7,219	59,552	42		1,236	55,065	3,011		65
11月	1,174	539	25,398	6,505	58,208	50		1,216	52,744	3,336		
12月	2,629	661	25,288	6,301	57,833	80		533	55,361	3,418		12
31年 1月	2,250	587	23,198	7,658	57,363	92		1,370	54,154	2,923		6
2月	1,118	363	22,658	5,822	54,192	30		924	48,413	3,083		

(注) 数値は、突合点検による原審査結果を反映したものです。